

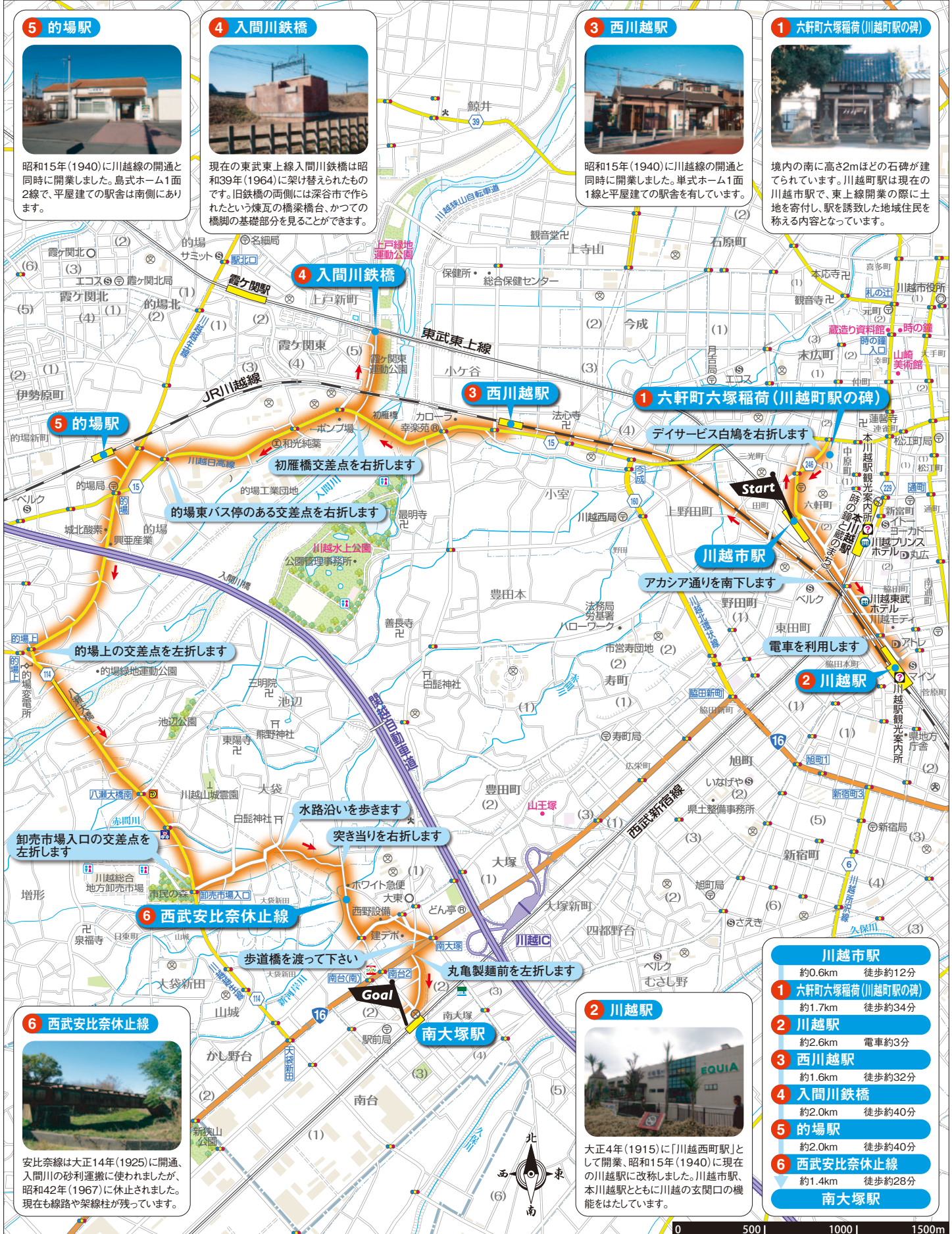
# 鉄道の遺構をめぐる

歩行距離 約9.3km  
 所要時間 約3時間6分  
 施設の見学時間は含まません

現在の西武鉄道である旧川越鉄道(国分寺～本川越間)周辺と、鉄道の遺構をめぐる訪ねるコースです。

シーズン：通年  
 移動手段：徒歩・電車

市街地エリアで通年楽しめるコース



### 5 的場駅



昭和15年(1940)に川越線の開通と同時に開業しました。島式ホーム1面2線で、平屋建ての駅舎は南側にあります。

### 4 入間川鉄橋



現在の東武東上線入間川鉄橋は昭和39年(1964)に架け替えられたものです。旧鉄橋の両側には深谷市で作られたという煉瓦の橋梁橋台、かつての橋脚の基礎部分を見ることができます。

### 3 西川越駅



昭和15年(1940)に川越線の開通と同時に開業しました。単式ホーム1面1線と平屋建ての駅舎を有しています。

### 1 六軒町六塚稲荷(川越町駅の碑)



境内の南に高さ2mほどの石碑が建てられています。川越町駅は現在の川越市駅で、東上線開業の際に土地を寄付し、駅を誘致した地域住民を称える内容となっています。

### 5 的場駅

的場東バス停のある交差点を右折します  
 初雁橋交差点を右折します  
 水路沿いを歩きます

### 6 西武安比奈休止線

卸売市場入口の交差点を左折します  
 歩道橋を渡って下さい  
 丸亀製麺前を左折します

### 6 西武安比奈休止線



安比奈線は大正14年(1925)に開通、入間川の砂利運搬に使われましたが、昭和42年(1967)に休止されました。現在も線路や架線柱が残っています。

### 2 川越駅



大正4年(1915)に「川越西町駅」として開業、昭和15年(1940)に現在の川越駅に改称しました。川越市駅、本川越駅とともに川越の玄関口の機能を果たしています。

川越市駅	
約0.6km	徒歩約12分
1 六軒町六塚稲荷(川越町駅の碑)	約1.7km 徒歩約34分
2 川越駅	約2.6km 電車約3分
3 西川越駅	約1.6km 徒歩約32分
4 入間川鉄橋	約2.0km 徒歩約40分
5 的場駅	約2.0km 徒歩約40分
6 西武安比奈休止線	約1.4km 徒歩約28分
南大塚駅	